

# 組み込み Postgres インスタンスへのリモート接続

## 目次

[概要](#)

[問題](#)

[解決策](#)

[例](#)

## 概要

このドキュメントでは、Postgres の組み込みインスタンスにリモート接続する方法について説明します。

## 問題

リモート クライアント ツールの Postgres の組み込みインスタンスからデータベースに接続する必要があります。

## 解決策

デフォルトで、Postgres は Cisco Information Server ( CIS ) でそのホストに対してローカルで着信したクライアント接続のみを許可するように設定されています。 外部ホストからの着信接続を許可するには、次のファイルを変更する必要があります。 `/repository/data/pg_hba.conf`

このファイルには、接続制限に関する詳細な注釈が記載されています。 `pg_hba.conf` ファイルの次のセクションに、新しい回線を追加します。

```
# TYPE DATABASE USER ADDRESS METHOD
# IPv4 local connections:
host all all 127.0.0.1/32 password
```

新しい回線には、リモート着信接続を許可する IP アドレスまたはホスト名が含まれます。 また、データベース、ユーザおよび方法も指定します。

## 例

新しい回線は Microsoft Windows のリモート ホスト 172.23.6.88 から Postgres への接続を許可し、パスワード認証が必要な名前付き Postgres ユーザ ID としてデータベースに接続できます。

```
host all all 172.23.6.88/32 password
```

完了したら、変更を反映するために Postgres を再起動する必要があります。